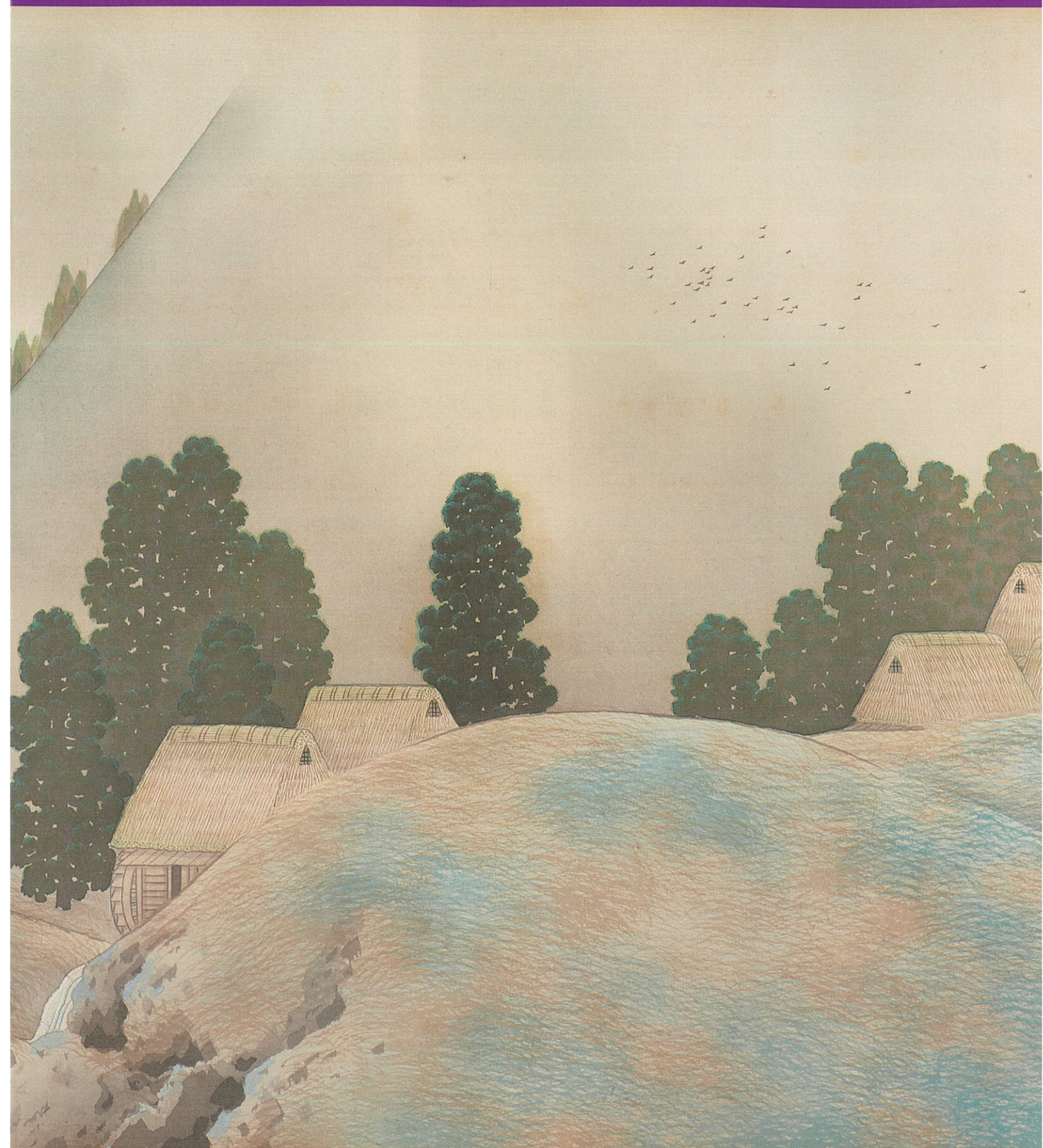


飯田市美術博物館・飯田市考古博物館

2024.4 - 2025.3



菱田春草《四季山水》(部分) 東京国立近代美術館蔵


リニアがもたらす大交流時代に「飯田の価値と魅力」を発信し
学びあい未来をひらくミュージアム

企画展

美術博物館館長退任記念
滝沢具幸展

3/30(土)～5/26(日)

18年間、お勤めいただいた滝沢具幸館長が令和5年度末をもって退任されます。これを記念して、当館が所蔵するすべての滝沢具幸作品を展示いたします。また新寄贈となる作品も初公開します。




滝沢具幸《アラベスク - 苑》本館蔵

特別陳列

太田用成 生誕180年記念
「七科約説」を生んだ飯田の医学・本草学

8/24(土)～9/23(月・休)

明治の初め頃、日本最初の本格的な西洋医学書『七科約説』を出版した飯田出身の太田用成生誕180年の節目に合わせ、医学・本草学の観点から飯田の歴史を探ります。




包帯法(本館蔵・松井家文書)

特別展

菱田春草生誕150年特別展
創造の道筋 - 画卷《四季山水》への歩み -

10/5(土)～11/4(月・休)

菱田春草のスケッチ・下絵・未完成作品をもとに、春草の作品制作の背景を探ります。また晩年の名品《四季山水》に焦点をあて、作品の構想から完成までの道筋を詳しく紹介し、春草の作画方針や自然観を明らかにします。



菱田春草《海》(未完成)本館蔵

	2024年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2025年 1月	2月	3月	4月
菱田春草常設展示	複製画で見る春草の名画 ～4/21(日)	第46期《春秋》 -花鳥画の彩り- 4/27(土)～5/26(日)	第47期《牧童》 -水墨画の潤い- 6/8(土)～7/15(月・祝)	第48期《菊慈童》 -透かなる山水- 7/20(土)～8/18(日)	第49期《鎌倉時代闘牛の図》 -古典へのまなざし- 8/24(土)～9/23(月・休)	特別展 菱田春草生誕150年記念特別展 創造の道筋 -画卷《四季山水》への歩み- 10/5(土)～11/4(月・休)	特別展 第24回 現代の創造展 11/17(日)～12/8(日)	複製画で春草の名画を見よう 12/21(土)～3/2(日)	複製画で春草の名画を見よう 12/21(土)～3/2(日)	複製画で春草の名画を見よう 12/21(土)～3/2(日)	複製画で春草の名画を見よう 12/21(土)～3/2(日)	第51期《靈昭女》 -人物画の風格- 3/15(土)～4/13(日)	第51期《靈昭女》 -人物画の風格- 3/15(土)～4/13(日)
特別展 企画展 特別陳列 コレクション展 ロビー展	企画展 美術博物館館長退任記念 滝沢具幸展 3/30(土)～5/26(日)	企画展 美術博物館館長退任記念 滝沢具幸展 3/30(土)～5/26(日)	コレクション展示 藤本四八の写真人生 6/8(土)～7/15(月・祝)	特別陳列 飯田と富岡鉄斎 7/20(土)～8/18(日)	特別陳列 太田用成 生誕180年記念 「七科約説」を生んだ飯田の医学・本草学 8/24(土)～9/23(月・休)	コレクション展示 須田尅太 抽象画のみどころ 6/8(土)～7/15(月・祝)	コレクション展示 仲村進 屏風を描く 7/20(土)～9/23(月・休)	特別展 菱田春草生誕150年記念特別展 創造の道筋 -画卷《四季山水》への歩み- 10/5(土)～11/4(月・休)	第24回 現代の創造展 11/17(日)～12/8(日)	複製画で春草の名画を見よう 12/21(土)～3/2(日)	子ども美術学校・中学生造形教室作品展 2/7(金)～2/23(日)	コレクション展示 館蔵品で見る工芸のいろいろ 3/15(土)～	コレクション展示 横井弘三・須山計一 正宗得三郎 それぞれの洋画 3/15(土)～
トピック展示 [自然]	南アルプスの高山蛾調査最前線! ～8/25(日)					そして化石は「標本」になる -近藤恭一がみつけた富草の海- 8/27(火)～2/2(日)					ギフチョウと伊那谷の春のチョウ 2/4(火)～		
トピック展示 [文化]	江戸の中の飯田藩 -江戸屋敷(藩邸)の謎を解く- ～5/26(日)		旧小笠原家書院 築400周年 伊豆木小笠原家と旧小笠原家書院 6/8(土)～9/1(日)			菱田春草生誕150年 菱田家の人びと 9/3(火)～12/8(日)			生誕150年 仏師井出嘉汕の眼と技 12/21(土)～3/2(日)			新収蔵品紹介 修復を終えた田中芳男関係資料 3/15(土)～	
開館日カレンダー	2024.4 月 火 水 木 金 土 日 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	5 月 火 水 木 金 土 日 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	6 月 火 水 木 金 土 日 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	7 月 火 水 木 金 土 日 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	8 月 火 水 木 金 土 日 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	9 月 火 水 木 金 土 日 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	10 月 火 水 木 金 土 日 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	11 月 火 水 木 金 土 日 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	12 月 火 水 木 金 土 日 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	2025.1 月 火 水 木 金 土 日 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	2 月 火 水 木 金 土 日 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28	3 月 火 水 木 金 土 日 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	

トピック展示 [自然]

南アルプスの高山蛾調査最前線!
～8/25(日)


南アルプスでの8年間の調査で得られた成果を紹介します。

そして化石は「標本」になる -近藤恭一がみつけた富草の海-
8/27(火)～2/2(日)

令和5年度に寄贈された近藤恭一コレクションの中から、阿南町富草で産出する海の生き物たちの化石を紹介します。

ギフチョウと伊那谷の春のチョウ
2/4(火)～

飯田市の天然記念物ギフチョウの現在の生息状況や春に見られるチョウたちを紹介しながら、温暖化などの影響を受けている虫たちについて考えます。



飯田市の天然記念物 ギフチョウ

トピック展示 [文化]


江戸の中の飯田藩 -江戸屋敷(藩邸)の謎を解く-
～5/26(日)

旧小笠原家書院 築400周年 伊豆木小笠原家と旧小笠原家書院
6/8(土)～9/1(日)

菱田春草生誕150年 菱田家の人びと
9/3(火)～12/8(日)

生誕150年 仏師井出嘉汕の眼と技
12/21(土)～3/2(日)

新収蔵品紹介 修復を終えた田中芳男関係資料
3/15(土)～



田中芳男《東北之果王》

ワクワクびはくで夏休み2024
8/11(日)

美博ならではの楽しく多彩なワークショップを開催します。
(くわしくはあらためて広報いたします)

藤本四八記念小中高校生写真賞(しんきん賞他)

子どもたちの写真を募集します。ぜひ、ご応募ください。
(くわしくはあらためて広報いたします)

【作品募集】 9月～11月 表彰式1月
【作品展示】 1月～3月



ガラスの小ピンでコケリウム

■ 2024 番組投影年間スケジュール

	投影時刻	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
土日祝 学校長期休み	10:30~11:00	ヘーゼルナッツ		イナズマデリバリー・バイザウェイの宇宙旅行?!			たいようくんとおつきちゃん		ねずみと森のなかまたち		プラネタリウムでチョコちゃんに叱られる2		
	13:00~13:45	オーシャン		プラネタリウムでチョコちゃんに叱られる2			マーズ1001 火星に舞い降りる日		月への想い イマジン・ザ・ムーン		イナズマデリバリー・バイザウェイの宇宙旅行?!		
	14:30~15:30	宇宙のオアシスを探して/動物園へ行こう!		イントゥ・ザ・ネイチャー/御池山隕石クレーター			虹の天象儀/天龍峡 水の旅路		マーズ1001 火星に舞い降りる日/遠山霜月祭		虹の天象儀/博物館の父 田中芳男		
	16:00~16:45	予約投影/特別投影											
平日	10:00~17:00	予約投影 小中学校の長期休み期間の一部は、土日と同じスケジュールで投影します。											

- 10:30~の回は小さいお子さまでも楽しめる約30分の短い投影です。
 - 13:00~の回は解説員による星空解説、プラネタリウム番組との組み合わせです。
 - 14:30~の回は、地域の魅力をドーム映像で描くオリジナル番組を組み合わせ、解説員の今夜の星空解説、プラネタリウム番組を投影します。
- ※ワクワクびはくで夏休み・プラネタリウムまつりの際は、投影内容が変更になります。そのほか事情により投影内容を変更する場合があります。詳しくはホームページなどご確認ください。

■ 一般投影

解説員による当日の星空案内とプラネタリウム番組を中心に、地域の魅力をドーム映像で描くオリジナル番組を組み合わせで投影します。

■ 予約投影

3ヶ月前から団体予約(10名以上)を受け付けています。平日の10:00から17:00および、土日祝日は、16:00から16:45の時間帯に、希望の内容・番組で投影します。詳しくはお問い合わせください。

※心身の事情により長時間の観覧や他の人と一緒に観覧することが難しい場合は、10名未満でも対応できる場合があります。まずはご相談ください。

■ 星空観望会・特別投影 天文の世界への興味を広げる観望会や特別投影を開催します。

星空観望会

季節の星座や見頃の天体を、望遠鏡などを使って観察します。2024年度のメインテーマは「月、そして火星へ」。地球を取り囲む天の川や星雲・星団も観察します!

- 5/12(日) 19:30~21:00 月と春の星座
- 7/12(金) 19:30~21:00 夏の星座と天の川
- 10/13(日) 18:30~20:00 秋の星座
- 2/23(日) 19:00~20:30 冬の星座とカノーパス

特別投影

季節の星座や注目したい天文現象、話題の天文ニュースなどを解説員が生解説で紹介する特別投影を開催します。

- 4/27(土) 16:00~ お誕生日星座と黄道12星座 《春》
- 7/27(土) 16:00~ お誕生日星座と黄道12星座 《夏》
- 10/26(土) 16:00~ お誕生日星座と黄道12星座 《秋》
- 1/25(土) 16:00~ お誕生日星座と黄道12星座 《冬》

プラネタリウムまつり

2025.3

年に1度のプラネタリウムのお祭りです。特別のプログラムでお楽しみください

終日無料

飯田市考古博物館 史跡飯田古墳群や史跡恒川官衙遺跡をはじめ、原始・古代の人々の生活や道具の移り変わりを展示しています。

夏休み **ワクワク** 考古塾

自由研究に
オススメ!

考古学に関連したワークショップです。工作や料理を通して、飯田のムカシを学んでみよう!

① 古代のタカラモノづくり 7/28(日)

- 玉づくり工房(午前の部)
古代人が大切にしていたアクセサリ、「まが玉」を作ります。世界に一つだけのオリジナルまが玉づくり、やってみませんか?
- 古代のお金づくり(午後の部)
ムカシはどんなお金を使っていたんだろう?金属を溶かして型に流し込み富本銭(ふほんせん)や和同開珎(わどうかいちん)を作ります。



② 古代クッキング 8/4(日)

ムカシはどのように料理をしていたのかな?石器や土器を使って食事をつくり、みんなでいただきますよ。火起こしもするよ!

■ 古代の鏡づくり

神様やけものの姿が描かれた古墳時代の鏡は、魔よけやまじないに使われるなど、とても大切にされました。金属を溶かして型に流し込み手のひらサイズの鏡を作ります。※詳細は別途広報します。



■ 飯田の古墳たんけんツアー

飯田は「古墳の博物館」といわれているほどたくさんの古墳があります。考古博物館で古墳時代の飯田について学び、古墳を見学します。※詳細は別途広報します。

■ 古代ツアー

座光寺には、古代伊那郡の役所の跡「恒川官衙(ごんがかんが)遺跡」があります。遺跡と関係が深い古代のお金「富本銭(ふほんせん)」や「和同開珎(わどうかいちん)」を作り、実際に遺跡を見学して、古代の役所について学びます。※詳細は別途広報します。

楽しく
作ろう!!

ほんものの
古墳を見に
行こう!!

かんが
官衙って
何?

「伊那谷の自然と文化」の魅力に触れ、楽しく、深く〈学び〉〈交流〉する機会として、講座・ワークショップ・見学会などを数多く開催しています。

美術講演会 ※くわしくはあらためて広報いたします

一線で活躍する研究者、作家を招いての講演会です。

美術鑑賞の会 [時間] 18:30～20:00

夜間に行う特別な鑑賞会です。

5 / 10 (金) 第40回 美術博物館館長退任記念 滝沢具幸展
10 / 25 (金) 第41回 菱田春草生誕150年特別展 創造の道筋

春草講座(全2回) [時間] 10:00～11:30

春草の名品を紹介する連続講座です。

1 / 26 (日) 第1講 創造の道筋 六曲屏風《落葉》講師:小島淳(当館学芸員)
2 / 23 (日) 第2講 創造の道筋 画卷《四季山水》講師:小島淳(当館学芸員)

文化講座(全8回) [時間] 13:30～15:00(見学会は9:30-12:00)

主に「トピック展示」のテーマに沿って、伊那谷の歴史文化について学びます。

5 / 12 (日) まぼろしの町「新建(しんたて)」を歩く(見学会)
5 / 26 (日) 怪異の民俗学から(事実)の民俗学へ—論考「妹の力」と隆立期の柳田民俗学—(伊那民俗学研究所共催事業)
6 / 16 (日) 日夏耿之介の足跡を訪ねて(見学会)
7 / 7 (日) 下伊那の旗本と山—伊豆木小笠原氏を中心に—
8 / 25 (日) 飯田の医学史を探る
10 / 6 (日) 『御用水』って何?—城下町のライフライン—(見学会)
12 / 22 (日) 飯田城下の仏師井出家とその作品
3 / 16 (日) 田中芳男が遺したもの—新たに寄贈された資料から—

ゼロから始める古文書

[時間] 10:00～11:30 [受講料] 資料代100円(1回ごと徴収します)
古文書の基礎を学び、取り扱い方等の習得まで行います。講師:歴史研究所、本館職員
1班 原則毎月第2水曜日(ただし8月は7日、12月は4日、2月は5日、3月は19日)
2班 原則毎月第3土曜日(ただし11月は9日)

電子顕微鏡観察・自然相談

電子顕微鏡で微の世界をご覧ください。自然学芸員が自然分野の相談にも応じます。

[期日] 4～11月の第1・3日曜日
[時間] 11:00～12:00、14:00～15:00
※諸事情により開催しない日もあります。ホームページでご確認ください。

案内:「飯田・城下町サポーター」の皆さん
講師:永池健二氏(元奈良教育大学教授・柳田国男研究会会員)
案内:織田顕行(本館学芸員)
講師:前澤健(歴史研究所特任研究員)
講師:青木歳幸氏(佐賀大学特命教授)、山本正名氏(名古屋簡易裁判所司法委員)、近藤大知
案内:「飯田・城下町サポーター」の皆さん
講師:織田顕行(本館学芸員)
講師:織田顕行(本館学芸員)

自然講座 [時間] 13:30～15:00

5 / 11 (土) 地形・地質から考える土砂災害と知る防災—辰野町の研究例より— 講師:松澤 真氏(京都大学准教授)
6 / 8 (土) 中央構造線ってなんだろう? 講師:宮崎裕子氏(大鹿村中央構造線博物館)
7 / 13 (土) 中央アルプス国定公園の高山地形と氷河 講師:下平眞樹氏(駒ヶ根市立博物館)
8 / 31 (土) 近藤恭一コレクションから探る「富草の海」 講師:川谷文子(本館学芸員)
9 / 8 (日) 伊那谷唯一の火山泥流層に発見した多量の埋もれ木跡 講師:坂本正夫氏(本館客員研究員)
10 / 12 (土) 信州でクマとどうつき合うか? 生態・対策・保護 講師:瀧井明子氏(信州大学助教)・岸元良輔氏(信州ツキノワグマ研究会代表・本館評議員)
10 / 19 (土) 信州の山はどうして高いの? どのように高くなったの? 講師:小澤恵理氏(南アルプスジオパーク協議会)
11 / 9 (土) 中央アルプスにおけるライチョウ復活事業の成果 講師:小林 篤氏(環境省生息地保護連携専門官)
12 / 21 (土) 南アルプスの高山植物・花めぐり 講師:四方圭一郎(本館学芸員)
1 / 18 (土) 簡単? 難しい? シダの見分け方入門 講師:大塚孝一氏(長野県植物目録編集委員会・本館評議員)
2 / 8 (土) 背負っているのは自分の子ども…だけじゃない? イクメン昆虫コイムシの子育て事情 講師:鈴木智也氏(広島修道大学助教)

自然講演会 [時間] 14:00～15:30

5 / 19 (日) 洪水・土砂災害は 起こりうるものが、起こりうるところで 講師:牛山素行氏(静岡大学防災総合センター教授)

子ども美術学校(全7回)

5月～11月に開校。
小学校4年生から6年生を対象とした絵画・工作の基礎講座です。4月に募集します。
[定員] 70名程度 [受講料] 1人年間1,000円



中学生造形教室(全4回)

6月～10月に開校。
中学生を対象とした絵画・工作の造形講座です。4月に募集します。
[定員] 15名程度 [受講料] 1人年間600円

追手町小学校化石標本室

長谷川善和先生(飯田市千代出身)が収集した化石や骨格標本を展示しています。地元下伊那産の化石の他に、世界の化石を見ることができます。



◆公開日: 10:00～16:00 観覧無料
4/29、5/3～5、6/29・30、7/27・28、8/12・17・18、9/16・21・22、10/12・13、11/2・3、3/29・30の20日間
※事前の申込みにより上記の日程以外にも特別にご観覧いただくこともできます。

■講座・講演会等催しへの参加方法
事前にお申込みいただくものや定員を設けるもの、聴講料等の必要なものもございます。また、一覧表以外にも追加開催する場合や、やむをえない事情で変更や中止になることもございます。くわしくはホームページ・講座チラシなどでご確認ください。

■開館時間 9:30～17:00(入館受付は16:30まで)
■休館日 (中面の休館日カレンダーをご覧ください)
月曜日(祝日の場合は開館)、祝日の翌日(土日を除く)、年末年始(12/29～1/3)、その他臨時休館日

■観覧料

美術博物館	一般	高校生	小・中学生
特別展	展覧会ごとに観覧料が異なります		
コレクション展	310円(210円)	無料	無料
菱田春草常設展	150円	無料	無料
自然・文化展示室	150円	無料	無料
柳田国男館	無料 ※平日は本館受付へお申し出ください		
日夏耿之介記念館	無料 ※平日は本館受付へお申し出ください		
市民ギャラリー	無料 ※最終日は16:00まで		
年間パスポート	シングル	1,500円	展覧会・プラネタリウムを1年間何回でも。美術博物館の販売物(一部を除く)を割引価格でお求めいただけます。
	シングルプラス	2,000円	
	ファミリー結び	2,500円	

※()内は20人以上の団体料金、割引料金、セット料金です。※展示とプラネタリウムのセット割引もありません。※川本喜八郎人形美術館、竹田扇の助記念国際人形館との共通券もあります。

プラネタリウム	一般	高校生	小・中学生
観覧料	250円(200円)	150円(120円)	50円(30円)
※幼児は無料。ただし座席をご利用される場合は、小・中学生の料金となります。			

考古博物館	一般	高校生	小・中学生
常設展・秀水美人画美術館	200円(160円)	無料	無料

◆観覧料の無料・割引(美術博物館・考古博物館 共通)

- 国際博物館の日(5/18)・春草ウィーク(9/16～9/22) 無料
- 障がい者手帳 お持ちの方及び介添えの方は、団体割引料金です。
- 割引優待 提携している割引券・会員証ご持参の方は、団体割引料金です。 ※展覧会・常設展示の解説を希望される場合は、事前にご相談ください。

■レファレンスルームのご利用(美術博物館)

美術・人文・自然関係の専門図書をルーム内で閲覧できます。ご利用は無料です。
開室時間: 毎週土・日曜日、祝日(臨時休館日は除く)
9:30～12:00、13:00～17:00

■市民ギャラリーの使用

使用料は1日毎に2,500円です(冷暖房費別途必要)。また、貸出は原則として6日間を1単位とします。使用ご希望の方は、毎年度2月第1日曜日抽選会にご参加ください。以後、空きがある場合は随時受け付けます。

市民のみなさまの学習をお手伝いします

学芸員・専門研究員が、「伊那谷の自然と文化」等について、市民のみなさま(個人・グループ・学校など)の学習をお手伝いします。

- 市民グループのみなさまへ
グループの企画事業として、「伊那谷の自然と文化」について少し掘り下げて知りたい場合ご利用ください。
- 小・中学校・高校のみなさまへ
さまざまなテーマについて、深く学習したい総合学習などにご利用ください。菱田春草の複製画を用いた鑑賞学習ができます。また、先生方へは美術博物館の利用方法、展覧会の見どころなどの講習等を行うこともできます。
- ご利用方法
日時、内容についてお気軽にご相談ください。館外出張も可能ですが、館内であれば展覧会の鑑賞や見学、館蔵資料の閲覧、プラネタリウムや大型スクリーン、電子顕微鏡などの設備利用を組み合わせることができます。
- お手伝いできる内容
【展覧会・コレクション展示・常設展示】
展示の解説をします。
【柳田国男館・日夏耿之介記念館】
展示の解説をします。
【追手町小学校化石標本室】
展示の解説や化石・骨などを調べるお手伝いをします。
【テーマ別の学習】
講堂や科学工作室において、「伊那谷の自然と文化」に関わるテーマで講座や学習会、ワークショップなどをすることができます。
〈美術〉菱田春草、郷土作家、日本美術など
〈人文〉仏像、民俗、芸能、飯田城、田中芳男など
〈自然〉動植物、地質、化石、電子顕微鏡など
〈プラネタリウム〉天文、オリジナル番組など
〈考古〉勾玉・とんぼ玉・土器づくり、遺跡、古墳、城郭など

付 属 施 設

美術博物館敷地内 [国登録有形文化財]
柳田国男館
日本民俗学の創始者・柳田国男の書齋にて、その業績と飯田との関わりを紹介しています。
開館時間 9:30～17:00 (入館受付は16:30まで)
休 館 日 美術博物館と共通
観 覧 料 無料

美術博物館敷地内
日夏耿之介記念館
飯田出身の詩人・日夏耿之介が晩年を過ごした邸宅を復元し、遺愛の品々を展示しています。
開館時間 9:30～17:00 (入館受付は16:30まで)
休 館 日 美術博物館と共通
観 覧 料 無料

飯田市南信濃和田1192 TEL.0260-34-2355
遠山郷土館
遠山谷の歴史と、その中で育まれた霜月祭や文化財などを展示・紹介しています。
開館時間 9:00～16:00 (入館受付は15:30まで)
休 館 日 木曜日、年末年始
観 覧 料 大人310円
高校生以下無料

飯田市上村上町753 TEL.0260-36-2005
上村まつり伝承館
上村地域の歴史・民俗・自然の姿を紹介し、霜月祭を保存伝承する施設です。
開館時間 9:30～16:30
休 館 日 月・木曜日、年末年始
観 覧 料 大人(高校生以上)200円
小・中学生 100円

考古博物館敷地内
秀水美人画美術館
飯田市(旧上郷村飯沼)出身の日本画家・浅井秀水氏の作品を所蔵し、年4回の展示替え(6、9、12、3月)により公開しています。令和6年は浅井秀水没後10年にあたり、年間を通じて回顧記念展示を開催します。
開館時間 9:30～17:00 (入館受付は16:30まで)
休 館 日 考古博物館と共通
観 覧 料 考古博物館と共通



飯田市美術博物館 <https://www.iida-museum.org>
〒395-0034 飯田市追手町2-655-7 TEL.0265-22-8118 FAX.0265-22-5252
交通/JR飯田線 飯田駅・高速バス飯田駅前から徒歩20分・中央自動車道飯田ICより車で15分・座光寺SICより車で15分
飯田市考古博物館 <https://www.iida-museum.org/kouko>
〒395-0003 飯田市上郷別府2428-1 TEL.0265-53-3755 FAX.0265-53-3756
交通/JR飯田線 伊那上郷駅から徒歩10分・中央自動車道飯田ICより車で20分・座光寺SICより車で10分